

地域人材ネット

いなかのステキ学 ～輝く自治体を次代につなぐ～

戸田 善規 (とだよしのり)

ふるさと未来塾 主宰



○ 登録者情報

所在地

兵庫県多可町

略歴

■ 主な経歴

衆議院議員公設秘書、社会保険労務士(民間事業所の経営指導を行う)、西脇JC理事長、旧加美町議会議員(議長)を経て、平成12年から旧加美町長(2期)、平成17年11月町合併後、兵庫県多可町長(3期)を歴任しました。その間、兵庫県町村会長(平成23年8月～平成29年11月)、近畿府県町村会会長等を務め、内閣府・地方分権改革推進有識者会議議員、男女共同参画会議専門委員会委員、厚生労働省・厚生科学審議会委員等を歴任した経験があります。多可町長職勇退後、ふるさと未来塾を立ち上げ、人と人を繋ぐパイプ役として活動しています。杉原紙振興ボランティアにも参画し、地域の誇りづくりのため自らも積極的に取り組んでいます。

■ 受賞歴

- 第5回マニフェスト大賞「首長部門」優秀賞(平成22年度)
- 第6回マニフェスト大賞特別賞「東日本復興支援」(平成23年度)
- 厚生労働大臣表彰(水道関係功労)(平成23年度)
- 全国町村会会長表彰(自治功労)(平成29年度)
- 農林水産大臣表彰(治山功労)(平成30年度)

著書・論文等

1. 忘れてはならない手漉き和紙の話
杉原紙 再考 ～その復元とルーツの検証～(出版手配中)
2. 紀行文「OB首長～気まま旅～」
(兵庫の地域情報紙「&スマイル」:発行10万部に掲載中)
3. 次代の自治・自治体職員の未来(共編:株・ぎょうせい)

○ いなかのステキ学 ～輝く自治体を次代につなぐ～

取組の内容

町長職(5期)の取り組みと実績を基に独自のまちづくり論を主唱し、元気なふるさとづくりについて指導を行います。在職中の実績については、以下の通りです。

・酒米の王様「山田錦」の発祥の町であることを確証付け、酒蔵[白鶴酒造(兵庫)、福光屋(石川)、枳田酒造(富山)、大沼酒造店(宮城)等]との連携を強化しました。また新たに秋田県酒造組合との「村米契約」の確立に尽力しました。

・手漉き和紙「杉原紙」の発祥の町であることをPRし、「宮中歌会始め」の専用紙として提供する等、その振興と発展に努め、「杉原紙」は中学校教科書(3社)に掲載されるまでになりました。

・祝日「敬老の日」の発祥の町であることから、「敬老の歌」の制作と普及を図り全国にアピールしたほか、「敬老の日」法制定50周年記念式典を、秋篠宮・同妃両殿下のご来臨を仰ぎ、町内で盛大に開催しました。

・その他

- ① 町の風土を活かした地域づくり
- ② 少子高齢化・人口減少対策の前取り
- ③ 情報発信力の強化
- ④ ラベンダーによる観光資源と認知症予防への貢献
- ⑤ 健康保養地としての事業化
- ⑥ 上下水道事業の先進的な取り組み
- ⑦ 地方分権改革の先導的役割
- ⑧ 道の駅等を活用した観光振興
- ⑨ 女性の活躍を積極的に支援
- ⑩ 東日本大震災時の独自支援活動など様々な取り組みを展開し、成果を上げました。



まちづくりトーク(東国原氏と対談)



マニフェスト大賞「首長部門・優秀賞」を受賞

実績

町長職: 勇退後の取り組みと実績

・全国各地からの要請に応じ、まちづくりに関する講演を行い、その後に実施される意見交換会等で具体的な活性化策の提案・アドバイスを行うなど、町長経験を活かした活動を行っています。

- ① 全国町村会政務担当者研修会
- ② 都道府県町村会: 町長研修会・副町長研修会
- ③ 町村議会議長会: 議長研修会
- ④ 各自治体: 職員研修会・区長研修会
- ⑤ 政党: 各級議員研修会
- ⑥ 各地のシルバー大学・ロータリークラブ 等での講演実績を有します。

・最近では環境省等が積極的に推進している「地中熱利用システム」についての普及活動に協力し、再生可能エネルギーを利用した地方創生分野でのアドバイスも行っています。

・有為な人材と人材を繋ぐ役割を使命感を持って果たしています。



講義風景(教室での研修形式)



市民農園フォーラム



講演の様子(大ホール)



特産品開発を応援(マイスター工房・藤原施設長と)

工夫した点や苦勞した点

少子高齢化をとまなう人口減少局面にあつて、特に中山間地域の自治体は元氣を失いかけています。地方消滅論がマイナスに作用したのかもしれない。

国や県への依存体質から自発的に脱却する意思の欠如と、近隣自治体との横並び意識が「地方分権改革」・「独自性の發揮」にブレーキをかけているようです。『どこの自治体も必ず輝ける』・その自覺と自信が揺らいでいます。地域の「風土」に着目し、まちの「誇りづくり」をいっしょに始めたいと考えています。

ひとことPR

私は、実践者であり、実戦者でもあります。全国の自治体に「ステキなふるさと」であり続けて欲しいと願っています。「地域資源を活かしければ、人もまちも元氣になれる」これが私の確信です。時代が遷り、確実に生き方が変わる。「幸福ファースト」をめざそう。新しいローカリズムの幕開けの時がきています。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

<input type="radio"/>	1	地域経営改革		7	まちなか再生
<input type="radio"/>	2	地場産品發掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進	<input type="radio"/>	11	その他(首長や行政幹部の相談相手になれる)
<input type="radio"/>	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

戸田善規	https://toda-yoshinori.com/profile/
------	---